

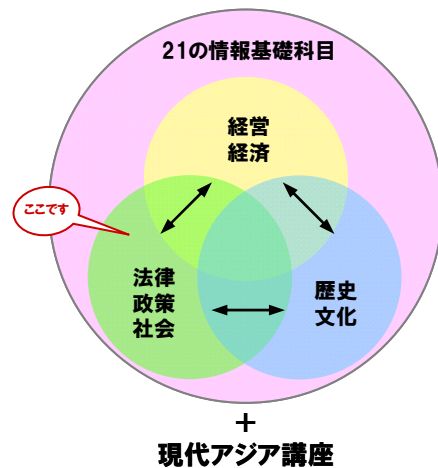
社会とのかかわりを学ぶ

法政・社会 コース

■ 法政・社会コースとは

現代社会を知り、情報社会における法律、政策、報道のあり方、環境問題などを学びます。

政治や社会の動きに興味がある人、公務員をめざしたい人は、このコース内の科目を主に学ぶことになります。



**情報を核として
3つのコースと1つのオプション**

■ 専門領域の紹介

▼来てもらいたい人

- 1 社会の仕組みや動きに興味を持つ人
- 2 何事にも前向きな人
- 3 公務員、企業総合職、マスコミを目指す人

▼学ぶのは…

- 1 行政と社会の関わり
- 2 法律と社会の関わり
- 3 メディアと社会の関わり
- 4 環境と社会の関わり

移り変わりが早い社会にどう対応していくかがこれから問われます（木村）。



政策

社会の複雑な問題や課題を、国や自治体の政策を中心に考えていきます（金川）。



マスメディア

情報社会のルールを定める「情報法」の知識が今日では不可欠です（坂部）。



法律

環境

21世紀は、環境の世紀、社会経済は、環境を抜きには語れません（井上）。



科目

- 社会学
- 情報と社会
- ジャーナリズム論
- 行政学
- 公共政策
- NPO論
- 一般行政演習
- 日本の近代化と環境
- 環境管理
- 環境政策
- 市民生活と法
- 情報化と知的財産
- 情報法
- 社会情報実習

▼4人がめざすのは…

- 先端を目指す面白い学問へ皆様をご案内します。
- 博学と技術が身につくようにサポートします。
- クリエイティブで自立した人を養成します。
- 学生諸君との心の交流を大切にします。

▼卒業後の進路は…

- 1 国家公務員、地方公務員
- 2 警察、消防、教員
- 3 農協、生協、各種団体
- 4 新聞、放送、出版、広告
- 5 企業総合・管理職、シンクタンク